Nikon

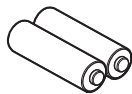
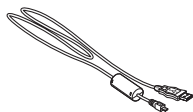
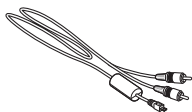
簡単操作ガイド

COOLPIX L18/L16

Jp

カメラを使う前に確認しよう

箱の中身を確認する

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

- 簡単操作ガイド（本冊子）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内
- Software Suite（CD-ROM）

SD メモリーカード（以下 SD カードと表記します）は付属していません。使用説明書の 91 ページに記載されている SD カードをお使いください。
付属の電池はお試し用の電池です。
本文中の画面表示を含むイラストは、COOLPIX L18 を使用しています。

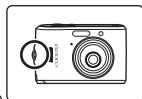
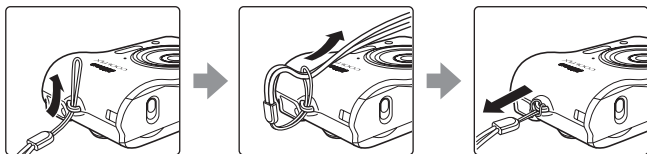
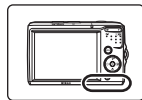
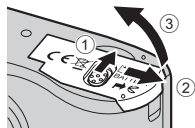
カスタマー登録のご案内

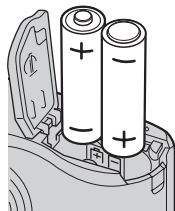
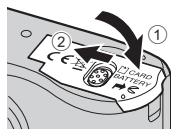
Software Suite のインストール前または後に、「Welcome」ウィンドウで［Nikon オンライン関連リンクボタン］をクリックし、［カスタマー登録］を選ぶと、インターネットを通じてカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけますので、ぜひご利用ください（登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています）。

: 関連情報を記載した参照ページです。

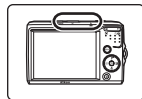
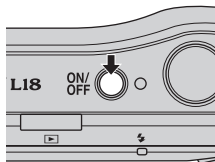
撮影の準備をしよう

Step 1　ストラップを取り付ける

次のようにストラップをカメラに取り付けます。

Step 2　電池を入れる

2.1　電池 /SD カードカバーを開ける

2.2　電池を入れる

・「+」と「−」の向きに注意してください。

2.3　電池 /SD カードカバーを閉じる

Step 3　電源を ON にする

電源スイッチを押すと、電源が ON になり電源ランプ（緑色）が一瞬点灯し、液晶モニターが点灯します。

- もう一度電源スイッチを押すと、電源は OFF になります。
- 電源が OFF になると、電源ランプと液晶モニターの両方が消灯します。

電池 /SD カードカバーについてのご注意

- 電源を OFF にして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してから、電池 /SD カードカバーを開けてください。
- 電池 /SD カードカバーを開けるときは、電池が落下しないよう、カメラの底面を上に向けてください。

撮影時の節電機能について

カメラを操作しない状態が約 5 秒続くと、電池の消耗を抑えるため、液晶モニターの表示が暗くなります。カメラを操作すると、元の明るさに戻ります。また、カメラを操作しない状態が約 30 秒（初期設定）続くと、液晶モニターが自動的に消灯します。そのまま約 3 分経過すると、電源が自動的に OFF になります。

使用できる電池について

付属のアルカリ単 3 形電池以外の電池をお使いのときは、使用説明書 12 ページをご覧ください。

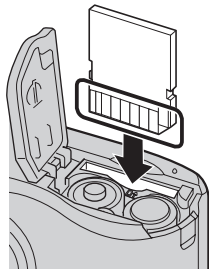
SD カードを使う

撮影データは、カメラの内蔵メモリー（約 21 MB）、または市販の SD カードのどちらかに記録されます。カメラに SD カードを入れると SD カードに記録し、SD カードの画像を再生、削除、または転送します。内蔵メモリーを使うときは、SD カードを取り出してください。

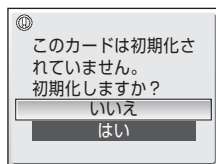
SD カードの入れ方

1 電源を OFF にして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認します。

2 電池 /SD カードカバーを開け（Step 2.1 参照）、右図のように正しい向きで SD カードを入れ、カチッと音がするまで差し込みます。

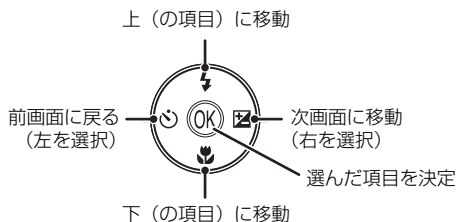
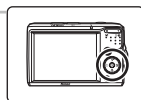
- SD カードの向きを間違えると、カメラや SD カードを破損するおそれがあります。
- 挿入後、電池/SDカードカバーを閉めてください（Step 2.3 参照）。
- 電池 /SD カードカバーを開けるときは、電池が落下しないよう、カメラの底面を上に向けてください。

3 電源を ON にしたときに右の画面が表示された場合は、SD カードを初期化する必要があります。
マルチセレクター（6）の下を押して［はい］を選び、OK ボタンを押してください。確認画面が表示されたら、［初期化する］を選び、OK ボタンを押すと初期化が始まります。

- **SD カードを初期化すると、カード内のデータはすべて消えてしまいます。**カード内に必要なデータが残っているときは、初期化する前に、パソコンなどに保存してください。
- **初期化中は、電源を OFF にしたり、電池 /SD カードカバーを開けたりしないでください。**

SD カードを取り出すときは、**電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してから、**電池 /SD カードカバーを開けてください。カードを指で軽く奥に押し込んで離すと、カードが押し出されます。まっすぐ引き抜いてください。

Step 4　言語と日時を設定する

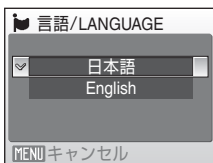
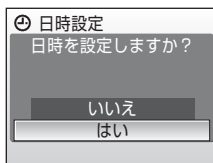
はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。次の手順で設定してください。

マルチセレクター

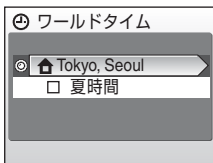
言語と日時の設定には、マルチセレクターを使います。上、下、左、右の部分と ⓄⓀ ボタンを押して操作します。

以下の説明では、操作するボタンをグレーで示しています。

4.1

表示言語を選び、ⓄⓀ ボタンを押す

4.2

［はい］を選び、ⓄⓀ ボタンを押す

- ［ワールドタイム］画面が表示されます。

4.3

ⓄⓀ ボタンを押す

- ［自宅の設定］画面が表示されます。

夏時間（サマータイム）が現在実施されているときは、マルチセレクターの下を押して［夏時間］を選び、ⓄⓀ ボタンを押します。マルチセレクターの上を押して、Step 4.3 に戻ってください。

4.4

自宅のある地域を選び、OK ボタンを押す

- ［日時設定］画面が表示されます。

4.5

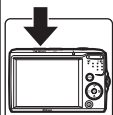
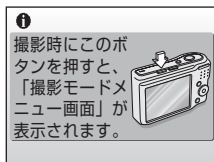
上または下を押してカーソルのある項目を合わせる

- 右を押すとカーソルが、［年］→［月］→［日］→［時］→［分］→［年月日］（日付の表示順）に移動します。左を押すと、前のカーソルに移動します。

4.6

［年月日］の表示順を選び OK ボタンを押す

- 設定が有効になります。

4.7

撮影モードボタンを押して、表示を終了する

- 撮影モードメニュー画面になります。
- レンズが繰り出します。

4.8

［らくらくオート撮影］が表示されたら、OK ボタンを押す

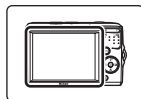
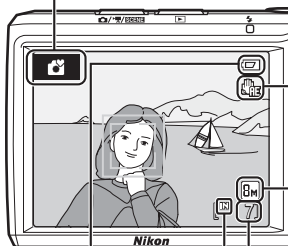
- 撮影画面になり、らくらくオート撮影モードで撮影できます。（次のステップでは、「らくらくオート撮影モード」を使って基本的な撮影方法を説明します）

- 設定した日時を変更するときは、セットアップメニューの［日時設定］で［日時］を選び、設定してください。
- 地域（タイムゾーン）や夏時間の設定を変更するときは、セットアップメニューの［日時設定］から［ワールドタイム］を選んで設定してください。

➡ 使用説明書 74、77 ページ

いよいよ撮影！

Step 1　液晶モニターの表示を確認する

電池残量と記録可能コマ数を確認してください。
撮影、再生時の画面に表示される情報は、数秒経過すると消灯します。

撮影モード
らくらくオート撮影のときには、 が表示されます。
らくらくオート撮影モードでは、顔認識して撮影できます。

ブレ軽減 AE 表示
手ブレ、被写体ブレを軽減します。
➡ 使用説明書 82 ページ

画像モード
画質（圧縮率）と画像サイズの組み合わせを表示します。
らくらくオート撮影のときは、以下に固定されます。
L18：8M 標準（3264 × 2448）
L16：7M 標準（3072 × 2304）
➡ 使用説明書 63 ページ

記録可能コマ数

内蔵メモリー表示
画像を内蔵メモリー（約 21 MB）に記録します。
SD カードをカメラに入れると、IN は表示されず、画像をSD カードに記録します。

電池残量

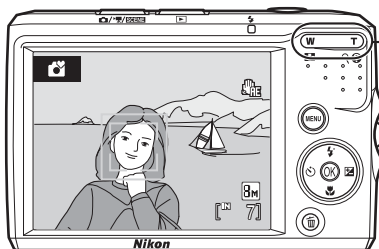
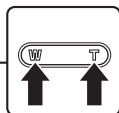
表示なし	電池残量は充分にあります。
（点灯）	電池残量が少なくなりました。電池交換の準備をしてください。
電池残量がありません	撮影できません。電池交換してください。

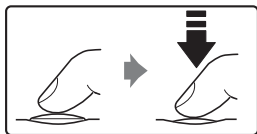
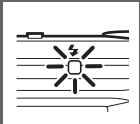
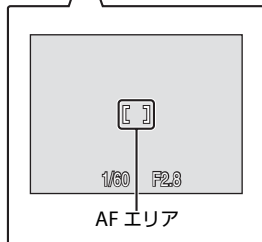
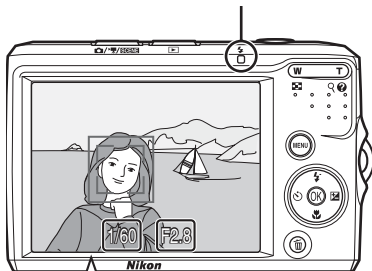
Step 2 カメラをしっかりと構える

- カメラを両手でしっかりと持ってください。
- レンズやフラッシュ、AF 補助光、マイクなどに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。
- 縦位置で撮影するときは、フラッシュ発光部をレンズより上にしてください。

Step 3 構図を決める

- カメラが人物の顔（正面）を認識したときは、顔が黄色い二重枠の AF（オートフォーカス）エリア表示で囲まれます。複数の人物の顔を認識したときは、最もカメラに近い人物の顔が二重枠の AF エリア表示で囲まれ、他の人物の顔が一重枠で囲まれます。
- 人物以外の撮影や顔を認識できない構図では、画面中央にピントを合わせる AF エリアが表示されます。写したいもの（被写体）を画面の中央付近に合わせてください。
- ズームボタンを使うと、被写体をアップにしたり、背景を入れたりして、構図を工夫できます。

➡ 使用説明書 20 ページ

Step 4　ピントを合わせて撮影する

4.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを「半押し」といいます）

- 人物の顔（正面）を認識した場合：
  二重枠の AF エリア表示で囲まれた顔にピントが合います。ピントが合うと二重枠が緑色になります。
- 人物以外の撮影や顔を認識できない構図の場合：
  画面中央の AF エリアに重なっている被写体にピントが合います。ピントが合うと、AF エリアが緑色に点灯します。
- 半押しすると、シャッタースピードと絞り値が表示されます。
- 半押しを続けている間、ピントと露出を固定します。
- 半押しして、顔認識の二重枠が点滅したときや、画面中央で AF エリアが赤色に点滅したときは、ピントが合っていません。構図を変えて、もう一度シャッターボタンを半押ししてください。使用説明書 23 ページの「オートフォーカスが苦手な被写体」もご覧ください。

シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。

フラッシュランプ

点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
点滅	フラッシュの充電中です。※
消灯	フラッシュは発光しません。

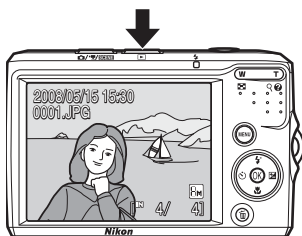
※ また、電池残量が少なくなると、フラッシュ充電が終わるまで液晶モニターが消灯し、フラッシュランプが点滅します。

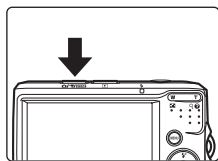
4.2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを「全押し」といいます）

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあるので、ゆっくりと押し込んでください。

Step 5 撮影した画像を確認する

撮影後に ▶ ボタンを押すと再生モードになり、撮影した画像が 1 コマ表示されます。

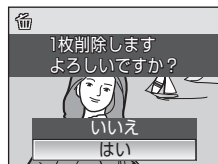
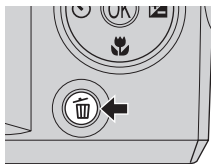
マルチセレクターの左または上を押すと前の画像を、右または下を押すと次の画像を表示できます。

撮影に戻るには撮影モードボタンを押します。

再生モードの 1 コマ表示中は、次の機能が使えます。

機能	ボタン
画像を拡大表示する	**T**（Q）
画面に 4、9 または 16 コマをまとめて表示する（サムネイル表示）	**W**（▦）

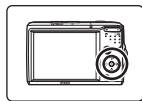
➡ 使用説明書 24 ページ

不要な画像を削除するには

不要な画像を表示して、🗑 ボタンを押してください。確認画面が表示されたら、マルチセレクターで［はい］を選びます。OK ボタンを押すと、その画像を削除します。

- 削除した画像はもとに戻せません。
- 削除をやめるときは、［いいえ］を選んで OK ボタンを押します。

便利な機能を使おう

フラッシュ、セルフタイマー、マクロモード、露出補正を使う

撮影時にマルチセレクターを使って次の設定ができます。

フラッシュ

フラッシュモードを AUTO（自動発光）、（赤目軽減自動発光）、（発光禁止）、（強制発光）、（スローシンクロ）から選べます。

使用説明書 26 ページ

露出補正

画像全体を明るくしたいときや暗くしたいときなどに使います。
画像が暗すぎるときは、補正値を＋側に設定してください。画像が明るすぎるときは、補正値を－側に設定してください。

使用説明書 30 ページ

マクロモード

接写するときに使います。マークやズーム表示が緑色で表示されるズーム位置（マークより望遠側）では、レンズ前約 15 cm までの被写体にピントを合わせられます。

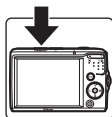
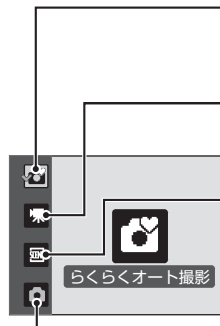
使用説明書 29 ページ

セルフタイマー

セルフタイマーを使うと、シャッターボタンを押してから約 10 秒後に、自動的にシャッターがきれます。

使用説明書 28 ページ

撮影モードを切り換える

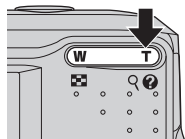
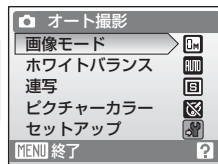
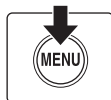
撮影モードで撮影モードボタンを押すと、撮影モードメニューを表示します。
マルチセレクターを使って撮影モードを切り換えできます。

MENU（メニュー）ボタンを使う

撮影時や再生時に MENU ボタンを押すと、選んでいるモードに応じたメニューを表示します。

- 各メニュー項目を設定するには、マルチセレクターを使います（6）。
- メニュー表示を終了するときは、もう一度 MENU ボタンを押します。

メニュー画面の下に?が表示されているときに **T**（?）ボタンを押すと、選んでいる項目の説明（ヘルプ）を表示できます。

- メニュー画面に戻るには、もう一度 **T**（?）ボタンを押します。

使用説明書 10 ページ

シーンモードを使う

撮影モードメニューで SCENE を選ぶと、初期設定ではポートレート撮影に適した撮影モードになります。MENU ボタンを押してシーンメニューを表示すると、以下の中から撮影シーンに適したモードを選べます。

種類	特徴
ポートレート	人物を美しく撮影したいときに使います。
風景	自然の風景や街並みなどを、色鮮やかに撮影したいときに使います。
スポーツ	運動会などのスポーツ写真を撮影するときに使います。
夜景ポートレート	夕景や夜景を背景に人物を撮影するときに使います。
パーティー	パーティー会場などでの撮影に使います。
海・雪	晴天の海や砂浜、雪景色などを明るく鮮やかに撮影したいときに使います。
夕焼け	赤い夕焼けや朝焼けの撮影に使います。
トワイライト	夜明け前や日没後のわずかな自然光の中での風景撮影に使います。
夜景	夜景の撮影に使います。
クローズアップ	接写（近接撮影）に使います。
ミュージアム	フラッシュ撮影が禁止されている美術館など、フラッシュを発光させたくない場所で撮影するときに使います。
モノクロコピー	ホワイトボードや印刷物などの文字をシャープに撮影したいときに使います。
逆光	逆光状態での撮影に使います。
パノラマアシスト	撮影した複数の画像をつなげて、パノラマ写真に合成したいときに使います。

使用説明書 32 ページ

Nikon Transfer をインストールしよう

Nikon Transfer を使うと、撮影した画像をパソコンに転送して保存できます。Nikon Transfer は、付属の Software Suite CD-ROM でパソコンにインストールします。

インストールの前にご確認ください

Nikon Transfer の動作環境

	Windows	Macintosh
CPU	クロック周波数 1 GHz 相当以上の Intel Celeron/Pentium4/Core シリーズ	クロック周波数 1 GHz 相当以上の PowerPC G4/ PowerPC G5/Intel Core シリーズ /Xeon （Universal Binary で動作）
OS ※ 1	32 bit 版の Windows Vista （Home Basic/Home Premium/ Business/Enterprise/Ultimate）、Windows XP Service Pack 2 （Home Edition/Professional）、Windows 2000 Professional Service Pack 4 ※ 2 （すべてプリインストールされているモデルに対応）	Mac OS X （Version 10.3.9、10.4.11）
ハードディスク	インストール時：60 MB 以上の空き容量 （Nikon Transfer 実行時に 1 GB 以上の空き領域が必要）	
メモリー（RAM）	Windows Vista：512 MB 以上の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要） Windows Vista 以外：256 MB 以上の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要）	
モニター解像度	800 × 600 ピクセル以上（1024 × 768 ピクセル以上推奨）、16 ビットカラー以上	
その他	USB ポートが標準装備されているモデルに対応	

※ 1 対応 OS に関する最新情報は、当社ホームページのサポート情報でご確認ください。
※ 2 Windows 2000 をお使いの場合は、COOLPIX L18/COOLPIX L16 とパソコンを接続できません。カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください（23）。

インストールする前に

- ウイルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

Nikon Transfer をお使いになるときは（インストール / アンインストールを含む）

コンピュータの管理者権限のアカウントでログインしてください。

操作説明には Windows Vista の画面を使用しています。

1 パソコンを起動し、Software Suite CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

- **Windows Vista の場合**
  ［自動再生］ダイアログの［Welcome.exe の実行］をクリックし、Software Suite のインストールプログラムを起動してください。
  →手順 3 へ
- **Windows XP/2000 の場合**
  自動的にインストールプログラムが起動します。
  →手順 3 へ

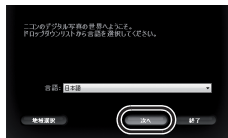
インストールプログラムが自動的に起動しない場合

Windows Vista/XP の場合：［スタート］メニューから、［コンピュータ］（Windows Vista）/［マイコンピュータ］（Windows XP）を選び、その中の CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックします。
Windows 2000 の場合：デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックして、マイコンピュータウインドウを開き、その中の CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックします。

- **Mac OS X の場合**
  自動的に［Software Suite］フォルダが開きます。フォルダ内の［Welcome］アイコンをダブルクリックしてください。
  フォルダが自動的に開かない場合は、デスクトップの CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックしてください。

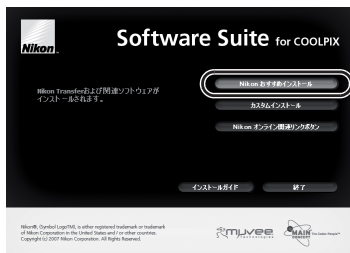
2 管理者の［名前］と［パスワード］を入力し、［OK］をクリックする（Macintosh のみ）

3 インストールする言語を確認して［次へ］をクリックする

他の言語を選択する場合は、［地域選択］をクリックし、地域を選択してから言語を選択してください。
Software Suite 画面が表示されます。

すでに Nikon Transfer がインストールされている場合

すでに Nikon Transfer がインストールされている場合、［言語選択］ダイアログは表示されません。インストールされている Nikon Transfer と同じ言語の［Welcome］ウィンドウが表示されます。

4 ［Nikon おすすめインストール］をクリックする

Nikon Transfer、関連するソフトウェアをインストールします。

その他のボタンについて

［カスタムインストール］：必要に応じてインストールするソフトウェアを選択できます。

［Nikon オンライン関連リンクボタン］：Nikon ソフトウェアの体験版のダウンロードサイトやサポートに関するご案内、カスタマー登録のサイトにアクセスします。インターネットに接続できる環境が必要です。

［インストールガイド］：Software Suite のヘルプを開きます。

5　Panorama Maker をインストールする

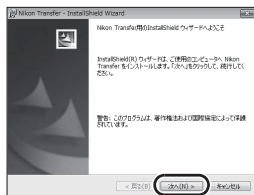
- **Windows の場合**
  ［次へ］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。
- **Mac OS X の場合**
  ［ライセンス］ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、［同意する］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。→手順 7 へ

6　Apple QuickTime ※をインストールする（Windows のみ）

［はい］をクリックしてください。お使いのパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかる場合があります。

※QuickTime の Windows Vista 対応状況については、Apple Inc. のホームページで最新情報をご確認のうえ、Windows Vista に対応した最新版をお使いになることをおすすめします。

7　Nikon Transfer をインストールする

- **Windows の場合**
  ［次へ］をクリックします。［使用許諾契約］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［使用許諾契約の条項に同意します］を選択し、［次へ］をクリックしてください。続いて［Readme］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［次へ］をクリックしてください。以降、画面の指示にしたがってインストールしてください。→手順 9 へ
- **Mac OS X の場合**
  ［ライセンス］ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、［同意する］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

8 自動起動の設定をする（Macintosh のみ）

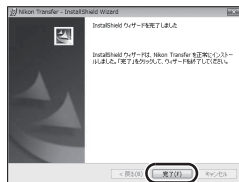
［自動起動の設定］ダイアログが表示されたら、［はい］をクリックしてください。カメラ接続時に自動的に Nikon Transfer が起動します。

自動起動の設定について

Nikon Transfer の自動起動の設定は、インストール後でも［環境設定］パネルの［デバイス接続時に自動的に起動する］チェックボックスで変更できます。

9 インストールを終了する

［完了］（Windows）または［終了］（Macintosh）をクリックし、画面の指示にしたがって［Welcome］ウィンドウを閉じてください。

※パソコンを再起動するダイアログが表示された場合は、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。

Windows XP/2000 の場合

お使いのパソコンにDirectX 9がインストールされていない場合は、続いてDirectX 9のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

10 パソコンのCD-ROM ドライブからSoftware Suite CD-ROM を取り出す

これでインストールは完了です。「画像をパソコンに転送しよう」（21）にお進みください。

画像をパソコンに転送しよう

画像転送時の電源について

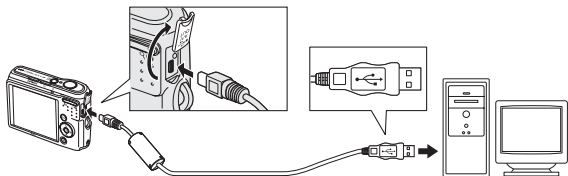
途中で電池が切れないように、充分に残量のある電池または別売のACアダプターEH-65Aをお使いください。

Windows 2000 Professional をお使いの方は

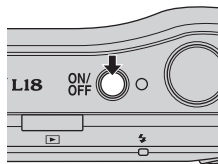
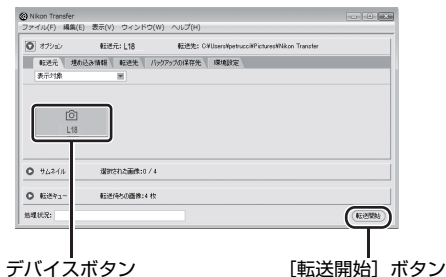
カードリーダーなどの機器を使って、SDカードの画像をパソコンに転送してください(23)。

1 カメラの電源をOFFにする

2 カメラと起動済みのパソコンを、付属のUSBケーブルで下図のように接続する

ケーブルは、無理な力を加えず、端子にまっすぐ差し込んでください。

3 カメラの電源をONにする

電源ランプ（緑色）が点灯します。

- **Windows Vista の場合**
  起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、[コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする -Nikon Transfer 使用] を選んで、Nikon Transfer を起動します。
  常に Nikon Transfer で画像を転送する場合は、[このデバイスの場合は常に次の動作を行う] にチェックを入れてください。
- **Windows XP の場合**
  起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、[Nikon Transfer コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする] を選び、[OK] をクリックして Nikon Transfer を起動します。
  常に Nikon Transfer で画像を転送する場合は、[この動作には常にこのプログラムを使う] にチェックを入れてください。
- **Mac OS X の場合**
  Nikon Transfer のインストールで、[自動起動の設定] を [はい] にした場合は、パソコンで Nikon Transfer が自動起動します。

4 オプションエリアの［転送元］パネル内に、接続したカメラ名のデバイスボタンが表示されていることを確認し、［転送開始］ボタンをクリックする

- 記録されているすべての画像がパソコンに転送されます（Nikon Transfer の初期設定）。
- 転送が終わると、転送先のフォルダが自動的に開きます（Nikon Transfer の初期設定）。

- Nikon Transfer の詳しい操作方法は、Nikon Transfer のヘルプをご覧ください。

5 カメラとパソコンの接続を外す

カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜きます。

Windows 2000 Professional をお使いの方へ
カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください。
2 GB 以上の SD カードや SDHC 規格の SD カードをお使いの場合は、カードリーダーなどの機器がそれらの SD カードに対応している必要があります。

- カードリーダーなどに SD カードを挿入すると、Nikon Transfer が自動起動します（Nikon Transfer の初期設定）。「画像をパソコンに転送しよう」の手順 4 （22）を参照して、画像を転送してください。
- カメラをパソコンに接続しないでください。接続してしまった場合は、パソコンに［新しいハードウェアの検索ウィザードの開始］と表示されます。［キャンセル（中止）］を選んで画面を閉じ、パソコンとの接続を外してください。
- 内蔵メモリーのデータは、カメラで SD カードにコピーしてから転送してください。

使用説明書 74、89 ページ

COOLPIX L18/L16 には、こんな機能もあります！

D- ライティング　　使用説明書 43 ページ

逆光やフラッシュの光量不足で暗くなってしまった被写体だけを撮影後に明るく補正できます。らくらくオート撮影モードでは、撮影時に自動的に D- ライティングが機能します。

PictBridge　ダイレクトプリント　　使用説明書 54 ページ

カメラとプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインアルバム、オンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。
  http://www.nikon-image.com/
- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。
  http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm
- カスタマー登録は下記のホームページからも行えます。
  https://reg.nikon-image.com/

Printed in China
CT7L01(10)
6MMA3410-01

株式会社 ニコン